

ハイキング部だより

第230回

令和5年(2023年)4月30日(日)～高槻の史跡と鯉のぼり

コース:高槻駅～芥川桜堤公園～上宮天満宮～安満遺跡公園～
阪急高槻市駅(約7キロ)

参加者 14名

4月30日(日)第230回ハイキング実施、参加者14名。29日(土)の夕方から30日(日)の朝にかけて降り続けた雨も9時ごろには上がり寒くもなく暑くもなく風もなく歩くにはもってこいの天候になりました。今回は伊豆田さん(有明町出身、島本町在住)が初参加でした。

10時JR高槻駅をスタート、約30分歩いて芥川の鯉のぼりフェスタ会場に到着。「鯉のぼりフェスタ」は子供たちが健やかに育つことを願い、高槻のシンボルである芥川の河川愛護を目的として平成4年から開催されています。コロナで一時的に中止されていましたが昨年より再開されました。1000体もの鯉のぼりが揚げられ多くの人々が楽しんでいました。子供の名前を書いたものや幼稚園や小学校の名前が書かれた自家製のものもありました。

しばらく歩いて急な坂を上り上宮天満宮へ。太宰天満宮に次いで2番目に創建されました。天正10年(1582年)山崎の合戦の際秀吉が本陣を置いたと言われています。12時過ぎに「安満遺跡公園」に到着。京大付属農場の移転に伴いその空き地を含めた一帯を整備して、弥生時代の安満遺跡を保存し、防災機能を備えた緑豊かな公園を目指して令和3年にオープンしました。ここで昼食を摂り、しばらく園内を見学して2時ごろ公園を後にし、阪急高槻市駅、JR高槻駅に向かい帰途に着きました。



第230回ハイキングは下記の計画で実施しました

～ 高槻の史跡と鯉のぼり ～

日 時:令和5年4月30日(日) 10時 JR「高槻駅」集合

コース:高槻駅～芥川桜堤公園～上宮天満宮～安満遺跡公園～
阪急高槻市駅(約7キロ)

「鯉のぼりフェスタ1000」は子供たちが健やかに育つことを願い、高槻のシンボルである芥川の河川愛護を目的として平成4年から開催されています。コロナで一時中止されましたが昨年から再開され5月には1000体もの鯉のぼりが揚げられ芥川桜堤公園の桜見物を兼ねて多くの人で賑わいます。

京大付属農園の移転に伴いその空き地を含めた一帯を「安満遺跡公園」として整備し、弥生時代の安満遺跡を保存、活用するとともに防災機能を備えた緑豊かな公園を目指して令和3年3月にオープンしました。



2019年5月3日 芥川桜堤公園の上空に泳ぐ1000体のこいのぼり